

第 8 8 回東北地方交通審議会  
船員部会 議事要録

平成 2 8 年 2 月 2 6 日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会

## 第 88 回船員部会

日 時 平成 28 年 2 月 26 日 (金) 15:30~

場 所 仙台第 4 合同庁舎 4 階会議室

出席者 公益委員 : 長谷部部会長、高橋(真)部会長代理、佐々木委員、  
船津委員

労働者委員 : 正路委員、鈴木委員、高橋(雅)委員

使用者委員 : 佐藤委員、鶴本委員(欠席)、湯村委員(欠席)

運輸局 : 菅原海事振興部長、村木海事振興部次長  
峯田船員労働環境・海技資格課長  
鈴木船員労政課長、佐々木労政係長

議 題 (1) 船員の特定最低賃金の改正決定に関する公示について  
(2) 管内の雇用等の状況について  
(3) その他

### 配付資料

資料 1 船員の特定最低賃金の改正決定に関する公示  
資料 2 船員職業安定業務取扱状況説明資料(平成 27 年 12 月分)  
資料 3 新規求人・求職数(東北管内: 3 年対比)  
資料 4 有効求人・求職数(東北管内: 3 年対比)  
資料 5 新規求人・求職数(全国)  
資料 6 有効求人・求職数(全国)  
資料 7 有効求人倍率(東北管内)  
資料 8 有効求人倍率(全国)  
資料 9 平成 28 年度海事局関係予算概要  
資料 10 新聞情報

(参考資料) 海技教育機構の卒業生に対する卒業後の動向に関する  
アンケート調査結果

## 議 事 概 要

### ◎開 会

【村木海事振興部次長】

〔第88回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料確認〕

### ◎議 事

(1) 船員の特定最低賃金の改正決定に関する公示について

【長谷部部会長】

それでは、始めたいと思います。

お手元にあります議事次第の議題(1)船員の特定最低賃金の改正決定に関する公示について、事務局の方からご説明いただきます。

〔鈴木船員労政課長より資料1に基づき説明〕

【長谷部部会長】

ありがとうございます。何かご意見等、ございますでしょうか、質問等。

鈴木委員、よろしいですか。

はい、どうもありがとうございました。

それでは、ご了承いただいたものとして先に進めさせていただきます。

(2) 管内の雇用等の状況について

【長谷部部会長】

次に、お手元の議事次第の議題(2)管内の雇用等の状況について、事務局の方からお願いいたします。

〔鈴木船員労政課長より資料2～8に基づき報告〕

【長谷部部会長】

はい、ありがとうございました。質問、ご意見、何かございますでしょうか。

東北漁船の昨年と今年の新規求人が逆転していますが、これは何ですか。

【鈴木船員労政課長】

漁船の新規求人ですか。

【長谷部部会長】

新規求人の去年と今年のパターンが逆転して今年は減っていますが、去年は増えている。

【鈴木船員労政課長】

そうです。

【長谷部部会長】

景気が悪くなったということですか。

【鈴木船員労政課長】

どこまで実態が反映されているかどうか、ちょっと難しい部分ですけども…。

【長谷部部会長】

GDPが下がっていますよね。そんな単純なことでしょうか。

【鈴木船員労政課長】

大体、12月は切り揚げの時期なので、次の漁期の新規求人が昨年度は多かったんですが、今年はそれが少なかったということでしょうか。

【長谷部部会長】

そうですか。

【鈴木船員労政課長】

それと、まき網なんかも、大体12月末で1回切り揚げするので、そこで辞めていく人が出てくれば、次の補充のために求人を出すというようになってくるんですけど、それがあまりなかったんです。1月スタートというと、船はまき網ですかね。

【鈴木労働者委員】

そうですね。

【鈴木船員労政課長】

あと、さんまは12月で終わりなので、元々12月はあまり影響がないかと思うので、大きい原因は、まき網ですか。昨年はまき網が多かったんですかね。

【長谷部部会長】

今年はまき網の求人がなかったんですね、この時期は…。

【鈴木労働者委員】

移動が少なかったということですかね。

【長谷部部会長】

移動が少ない…。

【鈴木船員労政課長】

同じ人が乗ってきたということですかね。

【鈴木労働者委員】

そうですね。

【長谷部部会長】

ということで、一応の説明がついたようですので、その他ございますか。

では、ないということで、ご了承いただいたものと思います。どうもありがとうございました。

(3) その他

【長谷部部会長】

続きまして、議題(3)その他ですが、配付資料9に「平成28年度海事局関係予算概要」が載せられております。事務局の方からご説明いただきたいと思います。

〔村木海事振興部次長より資料9に基づき説明〕

【長谷部部会長】

どうもありがとうございます。夢いっぱい予算ですね。

何かご質問等ございますか。

【高橋(雅)労働者委員】

よろしいですか。

【長谷部部会長】

はい、高橋(雅)委員。

【高橋(雅)労働者委員】

2ページの離島航路確保維持等による地域の活性化、去年は290億、今年は229億となっているんですけど、この離島航路に関しての予算が出たという理解でいいですか。

【村木海事振興部次長】

そういうことではなくて、こちらの海事局関係の資料には入っていませんけども、総合政策局の方の予算ということで、18ページの方にも簡単な内容で書いてあるんですけど、具体的な数字は出ておりませんが、もちろん、バスとか鉄道、飛行機ですとか、そちらの方の予算も全部含めての金額ということになります。

【鈴木労働者委員】

含めて離島航路…。

【村木海事振興部次長】

離島航路だけではないです。全て総合政策局の予算の中に入っているということです。

【高橋(雅)労働者委員】

そうすると離島航路…。

【村木海事振興部次長】

その中に一部として離島航路、補助航路の予算が入っているということです。

【高橋(雅)労働者委員】

それで、私が聞きたいのは、離島航路の予算としては、去年と大体同じような数字なのかということを知りたいんですよ。

【村木海事振興部次長】

離島航路の補助金に関しましては、今の時点では来年度幾らになるかというのはもちろん決まっていなくてですけど、その額について大幅に削減しますとかそういう主旨ではないと思います。

【高橋(雅)労働者委員】

ないですね。

【村木海事振興部次長】

総枠でこういった形になりますということです。

【長谷部部会長】

よろしいでしょうか。

【高橋(雅)労働者委員】

はい。

【長谷部部会長】

他にございますか、確認できる範囲で。

佐藤委員。

【佐藤使用者委員】

今、船員になりたいといってもなかなか窓口が分からなくて、いわゆる我々業界の人だと運輸局でやっているということが分かるんですけど、一般の方向けにハローワークで、インターネットで探す仕組みを旅客船協会でも色々お願いしてやってもらったんですね。ただ、やってみても、そこまでアクセス行くのにかなり高いハー

ドルがあるみたいなんです。

【鈴木労働者委員】

ハードルが高い…。

【佐藤使用者委員】

ええ。だから、少し手直ししてもらおうということで、色々お話しはしています。

【高橋(雅)労働者委員】

もしかすると、SECOJの求人情報の方に行く部分で、ハードルが高いということではないですか、検索するのに。

【佐藤使用者委員】

いや、職業安定所に繋がるのでやっているみたいですが、船員というジャンルで。

【鈴木船員労政課長】

未経験の方を採用してもいいという求人については、ハローワークの方にも情報を提供していて、ハローワークの方のシステムの掲示板にお知らせみたいな形で張りつけてもらっています。それは、船員未経験の方でもいいという会社なので、陸上の人でも採用可能ということで、そういうお知らせの画面です。

そのハローワークのシステムと運輸局のシステムはリンクしないので、当然ハローワークのシステムを幾らたたいても、うちの方のシステムに入ってくられない、あくまでもお知らせ画面です。

うちの方の求人を見るためには、先ほど高橋(雅)委員が言ったようにSECOJの方のインターネットの画面に入ってくださいか、その紹介までもちゃんと入っているはずなので、今の方は大体パソコン使い慣れていますから、すぐ理解されていると思うので、多分そのことですね。

【佐藤使用者委員】

あまり私も内容は分からないんだけど、いわゆる未経験の人を船員の…。

【鈴木船員労政課長】

船員の方に呼び込むというのですよね。

【佐藤使用者委員】

船に乗せるような仕組み、いわゆる門戸を広げてくれという話から進んだんです。

【鈴木船員労政課長】

そうですね。前まではシステムが繋がっていないので、うちの方から紙のものをハローワークに送ってハローワークの掲示板に張ってもらっていたんですが、大体ハローワークに行く求職の方は、掲示板を見ないでシステム、端末で見るので、その画面にないと誰も見てくれないということで、その掲示板ではなくて、システムの中の端っこの見やすいところにそれを貼りつけるというようなことが、ここ最近始まっているんです。

なので、以前掲示板に貼っていたものがシステムの端っこについたというように思ってもらえればいいと思います。

【高橋(雅)労働者委員】

そうすると、ハローワークの端末機では、船の方の情報は見られないということですね。

【鈴木船員労政課長】

はい。あくまでも、そのSECOJの方で入っていくしか見ようがないということです。

あと、うちの方に電話照会でそういう求人見たんだけども詳細はどうですかと聞かれば、うちの方に求職票を出してもらって教えてあげるということになります。

【高橋(雅)労働者委員】

いや、普通インターネットでは「船員の求職」と入れればSECOJの方が出てきますから、そちらの方で調べられるんですよ。

【長谷部部会長】

大丈夫ですか。

【高橋(雅)労働者委員】

あと、全日本海員組合のホームページの中にもありますよね。

【鈴木船員労政課長】

ありますね。

【長谷部部会長】

ハローワークの方は、インターネットで入れるんですか。

【鈴木船員労政課長】

ハローワークも入れます。

【長谷部部会長】

入れる。じゃ、大丈夫ですよ。

今の話を聞く限りでは、何か対応できそうな感じですので、何らかの形で入っていけると、だから、例えばハローワークの中に入ったとしても、宣伝のクリックで、そちらの方に移行できるという話ですよ。

【鈴木船員労政課長】

そうですね。SECOJの方のボタンを押してもらえれば、この船員の方の求人に入れますので。

【長谷部部会長】

一定の水準はクリアしているやに聞こえましたが、だめでしょうか。

それでも何か色々ある場合には、直接運輸局の方に言って下さってということでもよろしいですか。よろしく願いいたします。

【鈴木船員労政課長】

システムが繋がっていないため、どうしても一本ですぐに入っていけないので…。

【長谷部部会長】

一旦入って、深入りしちゃうと、もうよく分からないという話になる訳ですね。

【鈴木船員労政課長】

そうですね。システム上、1回出してもらって、もう一回運輸局の船員関係の方に入ってもらうしかないです。

【長谷部部会長】

入り口のところで、何かそういうイラストレーションを詳しくしていただくくらいしかないですね、そういうの。

システム上、違うシステムなのでということをご方にお伝え下さい。よろしく  
お願いいたします。よろしいですか。

はい、どうもありがとうございます。他にございますでしょうか。

【高橋(雅)労働者委員】

もう一点、いいですか。

【長谷部部会長】

はい、高橋(雅)委員。

【高橋(雅)労働者委員】

14ページの内航船員就業ルート拡大支援事業なんですけど、この取り組み内容  
のところで、座学教育2.5ヶ月、6級海技士養成施設とあるんですが、これ民間の  
養成施設という理解でいいですか。

【鈴木船員労政課長】

これ尾道でやっている新6級の関係ですよ。

【高橋(雅)労働者委員】

はい、分かりました。

【鈴木労働者委員】

現在は尾道だけということですね。

【鈴木船員労政課長】

そうですね。ただ、話として何か九州の方でも今度やりたいようなことを言っ  
たので、もしかしたら、九州学院とか、向こうの方でもやりたいみたいなことを  
言っていたので、認定が取れれば…。

【鈴木労働者委員】

結構いるんですか、人数的に。

【鈴木船員労政課長】

認定は本省でやっているもので、ちょっと分からないですけど、講習機関として、  
元々海技関係をやっていたところなので、そんなに難しいことではないでしょう  
けど、募集して人が集まるのかどうかですよ。

【鈴木労働者委員】

そうですね。

【鈴木船員労政課長】

尾道でも、去年あたりから航海プラス機関の方も始めているので、ある程度充足  
されていれば新しく養成施設が登録されても、そちらの方に応募する人がいるか  
どうか、その辺は始まってみないと分からないということです。基本的には新6級  
の関係の予算になります。

【長谷部部会長】

効果が上がることを期待しております。

他にございますか。ありませんでしたら、ご了解いただいたということで次に進  
んでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

それでは、出前講座の方、アナウンスメント、鈴木課長の方からお願いいたしま  
す。



## 【鈴木船員労政課長】

今週の水曜日に、小名浜のいわき海星高校で出前講座を実施しましたので、その報告です。

前回の部会で口頭のみでこの出前講座予定していますということをお話しいたしました。せっかく実施ということなので、1枚目のプレスリリースの方、2月19日付で出しまして、2枚目は今回の講師の方が近畿内航船員対策協議会の会長であって、なおかつ昨年度から創設されたIMOの海事大使に任命された上窪良和さん、今、田淵海運の顧問をされている方なんですけども、その方をお呼びしたので、宣伝がてらプレスの方にも出しました。

実施した結果ということで、早速、今日付の福島民報の方に掲載されましたので、その新聞記事も付けさせてもらいました。様子ということで、写真を適当に選んで最後の方、3枚、4ページですね、付けさせてもらいました。

出前講座の内容としては、最初に内航総連合の方で作成したDVD「海を駆ける若者たち」という22～23分のDVDを見てもらって、その後、上窪さんの講演ということで、9時50分から途中休憩を10分挟んで、ほぼ2時間弱、参加された生徒さん、当初30名ぐらいと聞いていたんですけど、結果として32名、海洋科の1年生と2年生の生徒さんが参加されました。そのうち女子学生が2名おりました。

ということで、さすがに年間10回以上出前講座をされているという上窪さんなので、とても2時間、話したのは1時間半ぐらいでしたが、とても上手なお話の仕方、生徒の方も真剣に聞いておりました。

黒板を使って海技資格はこうだよ、こっちはこうだよという話とか、あとは当直の体制の話、それと、3ヶ月乗船の1ヶ月休暇という話をされていました。

その話をした時に、3ヶ月連続乗船、1ヶ月休暇というスタイルになじめない人はもう最初から船員さんにならない方がいいというお話をされていました。

それと、DVDの方の紹介で給料がとてもいい、最後の写真に書いていますけど、350万から700万ですよ。18歳で入ってすぐ基本給プラス色々な手当が付くとそのくらいの金が貰えるものだから、それだけ厳しい世界ですよという話もされていました。

それと、海技資格の関係で、海星高校の生徒さんは大体5級を取る生徒さんが多くて、3級までなかなか取らないという話を校長先生に前もって聞いたので、上窪さんからは、せっかくそういう学校に入っているんだから、専攻科の人は3級まで頑張る努力をしないと駄目だよというお話しがありました。

それと船乗りは必ず英語を使うので、後から英語を勉強しても絶対身につかないので、今のうちに英語もちゃんと覚えた方がいいですよということを最後の言葉として講義の方が終わった次第です。

何か質問はという話をしたんですけど、全然生徒さんから質問がなくて、東北の気質か、なかなか質問が出ないので、ちょっと上窪さんの的には拍子抜けの部分があったようです。

近畿の方とかでやると、すごい質問ががががん出てくるらしくて、ちょっと拍子抜けという話もしておりました。

今まで、東北の方では宮古の海技短大にも何度か講義に来られたということで、普通の水産高校の講義を今回初めてやったんですけど、これを機会にタイミングが合えば他の水産高校、宮城県の水産高校なり、或いは青森の八戸水産なりでもこういう出前講座をもし企画するのであれば、チャンスがあれば応じますよと言っていたので、来年度もどこかの高校でこういうのを企画して、うまくタイミングが合えば、また上窪さんに出前講座をお願いしたいというように思った次第です。以上です。

【長谷部部会長】

ありがとうございます。何かございますでしょうか。

【船津公益委員】

それでは、因みに部会長、それに追加します。

私も同じようなことを2月にやりまして、といいますのは、日本教育会岩手県支部の宮古地区会、つまり宮古地区の校長・教頭の現役OBの集まりの会があるんですけど、その者たちを対象に1時間半ほど講演をしてくれということで講演をさせていただきました。

手前みそなんですけど、好評だったかなというところで、これはもっと船員という職業を紹介しないといけないなという意見が非常に多かったです。

【鈴木船員労政課長】

宮古地区の高校関係だけなんですか。

【船津公益委員】

いや、小中学校のなんですよ。小中学校の現役・OBの校長、教頭の会合なんです。

93名ほどおいでになりまして、定例会として年2回、春と秋にそういう講演会を企画しているということで、丁度平成27年度は宮古の開港400周年ということで、そういう行事をやっておりまして、それに絡んで秋の定例会の時には学芸員の方がお話しされたみたいなんですけど、今度は新春の総会の時にはちょっと私に話してくれということで、1時間半ほど話をしてきました。

【鈴木船員労政課長】

先生たちの反応はいかがでしたか。

【船津公益委員】

非常に良かったです。最初あまり聞いていないんじゃないかなと思っていましたが、最後までしっかりおもしろいと言って聞いていただきました。

船員というのは、地方にとって魅力だねと言って、そういう反応が非常にありました。もっと進めるべきだったと…。ちょっと年行った方ばかりだったんですけど。

【長谷部部会長】

効果はいつごろ出そうなんですか。

【船津公益委員】

現役の先生方だったら良かったんですけど、校長、半分ぐらいはOBの方が来られたんで、そこのところはどういう活動されているか分かりません。

【鈴木船員労政課長】

宮古地区だと海技短大があるので、もしかして船員さんになりたいという話があれば海技短大に入ればという話で…。

【船津公益委員】

そうですね、将来的に…。

【鈴木船員労政課長】

やっぱり話し易いですもんね。

【船津公益委員】

はい。

【長谷部部会長】

大いに期待したいところです。どうもありがとうございます。

それ以外に何かございます。

それでは、報告、ご了承いただいたということで、次に進みたいと思います。

委員の皆さんからの情報提供です。

労働者委員の方からお願いいたします。

【高橋(雅)労働者委員】

それでは、私の方から。

【長谷部部会長】

お願いします。

【高橋(雅)労働者委員】

12月の船員部会でもお話ししましたが、労働条件の改定の内容なんですけど、2月16日に全日本海員組合の機関会議がありまして、その中で12月にお話しした内容を基にした要求内容を組むということが決定しました。

それで、来週の月曜日、29日に各社、各団体宛てに要求書を提出することになっています。

それから労働協約改定の交渉が始まるという内容です。

【長谷部部会長】

はい。頑張っても言いにくいんですが、お励み下さい。

他にございますか。（「いいです」の声あり）

よろしいですか。それでは、佐藤委員の方から何かあるでしょうか。

【佐藤使用者委員】

旅客船業界も殆ど疲弊しているような状況でございまして、今度、海運事業者44社あったのかな、それが今日の新聞情報にも載っていますが、十和田の観光船組合が廃業ということで、退会される。

それから、その他に2社ほど協会を退会ということでなっていて、やはり風評被害等々あって、東北ではなかなか事業存続が難しいのかなと思って大変憂慮しております。

今インバウンドも、いつも新聞、或いはテレビ等でやっていますけど、東北6県に来るお客さんが20万人位ですか。沖縄県1県だけで60万人来ますから、もう

なかなか魅力ないというんですか、そういうので大変苦労している訳ですけど、ただ最近、国からJRでお金やって2万3,000円位で列車乗り放題ということで、今欧米人が結構増えてきています。

それが、今国で進めているゴールデンルートだけでなくで地方へもということで、それが国内の運賃があまり高過ぎるから地方まで行かないということで、外国人専用のチケットが2万3,000円位、それで1週間以内だとどこでも行けるというのを発売したら、我々のところも結構来るようになりました。

だから、そういうのが浸透してくれば…。

【長谷部部会長】

ありますよね。今あるやつです。

【佐藤使用者委員】

そうです。

【長谷部部会長】

宣伝していただいて…。

【佐藤使用者委員】

今度、航空会社でもやるみたいですね。

【長谷部部会長】

じゃ、行政サイドでの宣伝も…。

【佐藤使用者委員】

でも、観光庁かな、その予算も5倍位付けて色々インバウンド対策でやっているようですから、花見の宣伝も世界に出していくということで、上野の花見、200万人位来るんだそうですけど、外国人の方が日本人より上回ってきているんだそうです。

花見もだんだん北上してきますから、それによって東北の方にも来ていただければなと思って。

【長谷部部会長】

何か事務局の方でありますか。関連すること。

【村木海事振興部次長】

先ほどの新聞情報の31ページに関連して、十和田湖の件なんですけど、こちらの方は、平成26年の8月から事業始めたんですけど、その年3ヶ月位と翌年7ヶ月位営業したんですけど、残念ながら1年半位で事業廃止ということで、今月の19日付で、青森運輸支局の方に22日に廃止の届出書が届いたということです。

今後、新聞情報にも書いていますけど、船が全部で4隻…。

【佐藤使用者委員】

5隻です。

【村木海事振興部次長】

5隻ですか、お持ちなんですけど、その船をそのまま湖の中にほったらかしにする訳にもいけませんし、もちろん解撤するにもお金が恐らく1隻200万とか、300万円とかそんな解撤費用がかかるんだと思うんですけど、そういったところで、国立公園にもなっていますので、環境の方ですか、そちらの方の問題も今のうちから提起されているような状況です。

あと、船員さんといいますか、船員法に基づく船員さんではないんですけど、労働基準監督署の方の対応になります。未払い賃金についてご相談されているということのようです。

【長谷部部会長】

厳しい話でしたが、佐藤委員、よろしいですか。

【佐藤使用者委員】

はい。

【長谷部部会長】

どうもありがとうございました。他にございますでしょうか。

特にご発言がないようですので、本日の議事はこれで終了させていただきたいと思えます。

次回の船員部会ですが、3月25日金曜日の15時30分から、会場はここ4階会議室で開催いたします。

◎閉 会